



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2008. 8 月号

## 夏のイブニング・ミュージアム・ウィーク

日時：8月19～24日（火～日）

午後7時まで開館延長！（入館は6時30分まで）

夏の特別展の開催に合わせて、夜7時まで開館を延長します。

この期間に、気軽に参加できる6つのイベントをご用意しました。夏休み最後の思い出に、また、お仕事や学校の帰りにぜひお立ち寄りください。雑貨団のプラネタリウム公演は予約が必要です。

展示を見るもよし、イベントに参加するもよし、夏の夜の博物館をお楽しみください。

☆ 19日（火） 草笛コンサート

午後5時30分～6時30分 参加自由

演奏：松永昭光さん 場所：玄関前

☆ 20日（水） 民家で聞く落語

「二人旅（ににんたび）」「ちりとてちん」

午後5時30分～6時30分 参加自由

出演：楽志亭壱生さん 場所：相模の家

☆ 21日（木） 星を見る会（曇雨天時中止）

午後7時～8時30分 参加自由

場所：科学教室・屋上



夏の星座を探し、望遠鏡で木星を観察します。  
(21日「星を見る会」)



あの虫の声はなあに？  
博物館周辺で鳴いている虫の声を聞きます。  
(24日「虫の声を聞こう」)  
このイラストはカネタタキ。生垣などで「チン、チン、チン」と鳴いています。

☆ 22日（金） 雑貨団プラネタリウム公演

シアトリカル・プラネタリウム「スーーーーーツ!!」

午後7時開演（午後2時の回もあります）

参加：電話で申込みください。8月1日より

受付します。定員：70人（先着順）。

場所：プラネタリウム

☆ 23日（土） 人形劇団 7匹の子ヤギ公演

「3つのねがい」「おおきなかぶ」

午後6時～6時40分 参加自由

場所：相模の家

☆ 24日（日） 虫の声を聞こう（雨天時中止）

午後6時～7時30分 参加自由

場所：講堂・文化公園 講師：浜口哲一氏

夏期特別展

# 平塚市博物館 こだわりの100選

9月7日まで開催中

9月7日まで開催する夏期特別展では、多彩な博物館資料の世界をお楽しみいただけます。くわえて、よろしければ以下のような博物館の活動にも着目してみてください。展示の裏にある博物館の活動を知っていただくことができます。

## 資料を集める

博物館の活動の基本は博物館資料を「集める」ということです。集める方法には寄贈、採集、購入などがあります。博物館の収集する資料には、運よく保管されていた昔の品物や、変化する自然の記録など、今行わなければ失われるものが少なくありません。

## 保存のため期間限定展示

収集した資料は、地域の大切な財産です。次の世代、未来へと損なうことなく伝える行かなければなりません。光の照射による褪色を最低限にとどめるため、中原御宮記、馬入川船橋絵図（以上8月17日まで）、大山寺縁起絵巻、普請絵巻（以上8月19日から）の4点は期間限定で展示します。また加藤あきさんの植物観察画の展示も、展示物を入れ替えて展示します。

## 資料に関する情報

資料はその資料に関するさまざまな情報とともに集め、記録して、保存します。自然や歴史に関する考証のよりどころとなる資料、事実よく表現する資料は大変貴重です。そのほかどんなところが資料の価値になっているか、展示のラベルから読み取ってみてください。

## 資料の収集整理と展示

資料はそのままの状態でも保存するのが基本ですが、展示など理由で、加工をほどこす場合があります。トータル岩貫入接触部の資料のケースでは、研磨によって特徴を目立たせる効果を上げています。

岩石資料では、収集の段階から展示効果を考え、採集資料の大きさを選びます。

## ■学芸員のギャラリー&バックヤードトーク

特別展の関連事業として、各分野の学芸員が特別展示室での解説と収蔵庫などバックヤードをご案内します。

8月30日までの毎週土曜日 午後3時～4時（受付前集合）

8月2日(土) 民俗 / 8月9日(土) 歴史 / 8月16日(土) 天文

8月23日(土) 地質 / 8月30日(土) 生物

## ■裏打ちの会資料補修作業実演

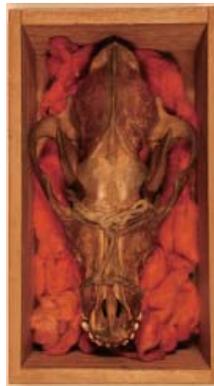
古文書の補修作業を下記の時間内随時ご覧いただけます

8月20日（水）午前10時～午後3時（正午～午後1時をのぞく）



太陽黒点の写真

1976年の開館以来太陽黒点を観測し、1988年からはカラー写真を撮影しています。日々変化する太陽面をとらえたオリジナルフィルムを展示しています。黒点のスケッチとあわせてごらんください。（天文）



狼のお頭

丹沢山麓は全国で最も多く狼の頭骨が残されている地域です。オカシラを狐落としに用いる習俗があったためと考えられています。本資料は江戸末か明治初に秦野市寺山の旧家が所有したものです。（民俗）



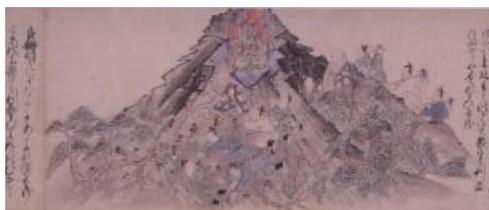
写真「市制施行案議決記念」

昭和7年(1932)中郡平塚町が市制施行案を議決した記念に、町役場前で理事者らが撮った写真です。（市史）



平塚のセミの抜け殻

「みんなで調べようー平塚のセミ」の際に集めたセミの抜け殻標本。市民参加の収集調査は、平塚市博物館の特徴です。抜け殻の収集は生体を傷めない、優しい調査方法といえるでしょう。（生物）



大山寺縁起絵巻

享禄5年(1532)に書写された大山寺に関する縁起絵のうち記年のある最古の絵巻です。他館からの出品依頼や出版物への掲載依頼が多い資料です。（歴史）



イルカの頭骨

五領ヶ台貝塚から発見されたイルカの頭骨。解体された跡(傷)が残っています。縄文人の食生活を知る上で貴重な資料です。（考古）



トータル岩の貫入接触部

西丹沢に広く分布する花崗岩類(トータル岩)が地下深部に貫入したことを示す標本。研磨してあるので、その接触部の様子がよくわかります。（地質）

## 寄贈品コーナー「学芸員の七つ道具」展

博物館で、調査研究、資料の収集、保存、展示などを行なう職種を「学芸員」といいます。学芸員は博物館法と同法の施行規則に定める国家資格です。平塚市博物館には館長を含め現在7人の学芸員がいて、考古・歴史・民俗・地質・生物・天文の業務を行なっています。近年、小中学校・高校・大学の職業体験学習でも注目されていますが、まだまだマイナーな「謎の職業」ではないでしょうか。

今回の寄贈品コーナーは、わたしたち学芸員の汗がしみこんだ道具類から、とくに調査活動や、資料の収集・整理活動に用いているものを展示して、学芸員の仕事の一端をご紹介します。今回の夏期特別展「平塚市博物館こだわりの100選」の裏には、このような地道な調査研究活動、資料の収集・整理・保存といった活動が土台となっていることを理解いただけたらと思います。

考古分野では遺跡発掘の道具を、地質分野では、地質調査に用いる道具と岩石薄片の制作道具を、天文分野では天体観察に使う道具を、生物分野では昆虫や植物の採集・整理に使う道具を、民俗分野では民俗調査

で書き留めたノートなどを、歴史分野では資料の裏打ちに使う道具類を展示しています。こうした調査・収集・整理活動によって得られた成果は、スケッチ・測量図面・拓本などの図面類、写真などの画像類として、さらに資料目録や研究紀要などとしてまとめられます。その成果の一部は特別展示室で公開しています。特別展と併せてご覧下さい。



寄贈品コーナーの「学芸員の七つ道具」展

### <プラネタリウム>

#### ★プラネタリウム「8月の星空ナビ」

今月の天文現象の見どころを紹介します。

日時：8月2日(土) 午後2時

観覧料：100円(中学生以下無料)

#### ★プラネタリウム「生命の星の条件2008」

宇宙に地球のような惑星が見つかり始めました。生命を持つ星の未来を考えます。

投影日：8月31日(日)までの水・木・土・日曜日の午前11時と午後2時

観覧料：100円(中学生以下無料)

#### ◎天文講演会「生命の星の条件2008」

地球温暖化はどのように予測されているのでしょうか。専門家をお招きし解説いただきます。

講師：国立環境研究所 地球環境センター

温暖化リスク評価研究室長 江守正多氏

日時：8月2日(土) 午後3時30分～4時30分

場所：プラネタリウム 参加：自由

#### ◎サイエンス・カフェ

東海大学で天文学研究をしている大学院生が、太陽系外 惑星さがしについて、宇宙から降り注ぐ高エネルギー宇宙線について、それぞれの研究テーマを紹介します。

日時：8月10日(日),24日(日) 午後3時～午後4時

場所：3階天文展示室 参加：自由

#### ◎雑貨団公演 シアトリカル・プラネタリウム「スー---ツ!!」

プラネタリウムのなかで星と演劇のコラボレーションをお楽しみください。

日時：8月22日(金) 午後2時と午後7時

場所：プラネタリウム

参加：電話で申込みください(8月1日より受付)。

定員：70名(先着順)。

1	金	古文書講読会	講堂
		○自然観察ゼミナール「海辺の自然を見よう」	虹ヶ浜
2	土	○自然観察入門講座「貝化石を調べよう」	科学室
		☆プラネタリウム「8月の星空ナビ」	プラネ
		漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
		◎天文講演会	プラネ
3	日	◎学芸員のギャラリー&バックヤードトーク(民俗)	特別展示室
		地質調査会	屋外
6	水	平塚の古代を学ぶ会	講堂
		星まつりを調べる会	屋外・特研究室
7	木	◎星を見る会	屋上・科学室
		天体観察会	屋上・科学室
		展示解説ボランティアの会	特別研究室
8	金	古文書講読会	講堂
		古代生活実験室	科学室
9	土	◎学芸員のギャラリー&バックヤードトーク(歴史)	特別展示室
		◎サイエンスカフェ	天文展示室
12	火	天体観察会	月光天文台
		○体験学習「縄文土器を作ろう」	科学室
13	水	天体観察会	月光天文台
		○体験学習「縄文土器を作ろう」	科学室
15	金	○体験学習「地模型を作ろう」	科学室
		◎学芸員のギャラリー&バックヤードトーク(天文)	特別展示室
17	日	◎ろばたばなし	展示室民家
		○体験学習「火起こし・弓矢に挑戦」	科学室
		地質調査会	屋外
19	火	○体験学習「地模型を作ろう」	科学室
		○夏休み「コケ」研究指南	講堂
		◎夏のイブニング・ミュージアム・ウィーク ～26日まで	博物館
		◎イブニングミュージアム 草笛コンサート	玄関前
20	水	民俗探訪会	特別研究室
		◎古文書資料補修実演「裏打ちの会」	科学教室
		◎イブニングミュージアム 民家で落語	展示室民家
21	木	◎イブニングミュージアム 星を見る会	屋上・科学室
		天体観察会	屋上・科学室
22	金	展示解説ボランティアの会	特別研究室
		古文書講読会	講堂
23	土	◎イブニングミュージアム 雑貨団公演	プラネ
		○体験学習「縄文土器を作ろう」(野焼き)	科学室
		地域史研究ゼミ	特別研究室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
24	日	◎学芸員のギャラリー&バックヤードトーク(地質)	特別展示室
		◎イブニングミュージアム 人形劇	展示室民家
		◎サイエンス・カフェ	天文展示室
28	木	◎イブニングミュージアム 虫の声を聞く	野外・講堂
		石仏を調べる会	特別研究室
30	土	祭囃子研究会	講堂
		◎学芸員のギャラリー&バックヤードトーク(生物)	特別展示室
31	日	地質調査会	科学室

4	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
		裏打ちの会	科学室
6	土	☆プラネタリウム「9月の星空ナビ」	プラネ
		☆プラネタリウム「月とわたしたち」 ～11月2日まで	プラネ
		地質調査会	科学室
		天体観察会	屋上・科学室
10	水	博物館実習～9月18日まで	
11	木	石仏を調べる会	根坂間
12	金	古文書講読会	講堂
		星まつりを調べる会	屋外・特研究室
13	土	漂着物を拾う会	虹ヶ浜
		平塚の古代を学ぶ会	講堂
17	水	民俗探訪会	特別研究室
19	金	展示解説ボランティアの会	特別研究室
		寄贈品コーナー 「博物館実習生による展示」 ～10月30日まで	展示室1F
20	土	古文書講読会	講堂
		古代生活実験室	科学室
21	日	◎ろばたばなし	展示室民家
		水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
25	木	石仏を調べる会	根坂間
27	土	古文書講読会	講堂
		祭囃子研究会	講堂
		地域史研究ゼミ	特別研究室
28	日	◎平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
		◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ
		相模川の生い立ちを探る会	葉山町

<参加者募集>

- 体験学習「縄文土器を作ろう」  
縄文土器を作り、野焼きします。  
日時：8月12(火),13(水),23日(土) 10時～午後4時  
参加：往復ハガキで申込み(8月3日必着)  
定員：20人(3日間参加できる方。多数の場合は抽選)。
- 体験学習「火起こし・弓矢に挑戦」  
古代人の火起こし・弓矢を体験しよう。  
日時：8月17日(日) 午前10時～午後3時(雨天時中止)  
場所：博物館裏庭  
参加：往復ハガキで申込み(8月9日必着)。  
定員：30人(多数の場合は抽選)。
- 体験学習「地模型を作ろう」  
スチレンボードを切り抜いて地形模型を作ります。  
日時：8月15日(金),19日(火) 午前9時30分～午後4時  
場所：科学教室  
参加：往復ハガキで申込み(8月5日必着)。  
対象：小学校4年生以上。2日間参加できる方。  
定員：20人(多数の場合は抽選)。  
費用：実費(2000円程度)
- ◎ろばたばなし  
民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。  
8月17日(日) (1)午後1時20分～ (2)午後3時～  
場所：展示室民家 参加：自由
- ◎星を見る会「夏の星座に親しもう」  
夏の星座を探し、望遠鏡で木星を観察します。  
日時：8月7,21日(木) (曇雨天時中止)  
いずれも午後7時～8時30分  
場所：博物館科学教室、屋上 参加：自由

☆：展示、プラネタリウム ○：申込制 ◎自由参加 無印：年間会員制

あなたと博物館 36巻5号 通算380号 発行 平塚市博物館 2300  
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949  
E-Mail: info07@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>